

総務、産業、建設常任委員会記録

招 集 年 月 日	令和4年7月11日(月)
招 集 の 場 所	議員控室
開 会	午前9時30分
出 席 者	委員長 山岸 三男 副委員長 佐野 善弘 委員 藤田 洋一 委員 前原 吉宏 議長 鈴木 宏通
欠 席 者	委員 赤坂 芳則 委員 櫻井 功紀
職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 今野 正祐
協 議 事 項	・所管事務調査について
そ の 他	
閉 会	午前10時24分

2号様式 協議の経過

<p>山岸委員長</p>	<p>皆さん、おはようございます。</p> <p>ただ今から、第9回総務、産業、建設常任委員会、開催をいたします。本日は参加者4名ですけれども、過半数を超えていますので会議は成立いたしております。なお、赤坂委員と櫻井委員は欠席でございます。以上です。</p> <p>それでは、2の委員長挨拶ということで、大変皆さんには突然の連絡で申し訳ございませんでした。今日は緊急の会議ということで参集いただきました。所管事務調査について、先週金曜日ですかね、豊後高田市の方から事務局の方にクラスターが庁舎内で発生したということの連絡がございまして、そのことについてですね、どういう対応するかということで皆さんに協議をしていただきたいということでご参集いただきましたのでよろしくお願いをしたいと思います。</p> <p>それでは、3の会議に入ります。所管事務調査ということで、今お話ししましたとおり、豊後高田市の対応について、まず事務局長からその電話の内容についてご説明をいただきたいと思います。</p> <p>今野局長、お願いします。</p>
<p>今野事務局長</p>	<p>それでは、今回の事案につきまして私の方から経過報告させていただきます。</p> <p>まず、お手元に資料をお配りしております。上が7月2日付けで豊後高田市のホームページに掲載してあった内容でございます。農業関係課内において市職員6人の感染が確認されということでクラスターが発生したという内容でございます。</p> <p>これを受けて、豊後高田市から第一報が7月4日、月曜日にございました。庁舎内でクラスターが発生した、このような状況の中、視察を継続するかどうかという問い合わせの内容でございました。先方からしますとクラスターが発生した中で、本当に来るのかどうかというニュアンスはあったようでございます。</p> <p>それで2回目に電話があったのが、先週の金曜日、7月8日になります。この時は私が直接電話を取りました。そうしましたところ、コロナの罹患者数が増えていると。ちょうど7月8日の金曜日には、県内で2番目の罹患者数を記録してしまったと。大分県で一番大きい市は大分市ですから、大分市は断トツで罹患者数は多いですが、大分県内18市町村あるようで、その中で大分市に次いで2番目の罹患者数を記録したということでございました。</p> <p>私に対しても、直接向こうの方から今回の状況でお断りしますというわけではありませんでした。逆に私の方からこのような状況の中で豊後高田市としてはお断りしたいということですね、とお話ししましたら、そう願えれば、ということでした。</p> <p>それを受けて、委員長と議長にもその旨をお話ししまして、向こうの意向がそういう状況なのでということで、先方には正式に今回の豊後高田市</p>

	<p>の視察は、大変残念ですがお断りしますという形にいたしました。ただ、また何かご縁があれば、その際はよろしくお願ひしますとお話ししたところ、その時はぜひお越しくださいということでした。</p> <p>2枚目の資料でございますが、こちら大分県内における新型コロナウイルス感染状況でございます。太枠で囲った部分で居住地とありますが、先ほど申し上げましたとおり、大分県内 18 市町村でございます。これが昨日の人数でございます。やはり大分市が一番多く 305 名、豊後高田市が右側の欄の下から 3 番目で 48 名。そして一番下に豊後高田市のここ 10 日間くらいの人数を書き入れてみました。7 月 1 日の 18 名から始まりまして、ここ数日は 50 名前後で推移している状況がわかると思います。</p> <p>このような状況から豊後高田市としては、職場でクラスターが発生した中で行政視察を受けてよいか迷われたかと思われまますし、また当地宮城においても増えている中で、これからどうするか判断に迫られている状況です。</p> <p>もう一つの臼杵市の方ですが、こちらにつきましては、昨日現在 17 名ということでございます。豊後高田市と比較すると少ない状況にはありますが、何しろ大分県がここ 2 日間くらい、過去最高の罹患者数の記録を更新している状況にありますので、この数字も今後どうなっていくのかなというところはある程度想像ができるかと思ひます。</p> <p>ただ、先ほど臼杵市に電話しましたら、担当者が今日いないからという話が前提とはなりますが、臼杵市として今日のところはお断りする的なニュアンスのお話はありませんでした。</p> <p>もう 2 週間ちょっとの状況にあります、大分県への所管事務調査についてどうするかのご協議をよろしくお願ひします。</p> <p>以上でございます。</p>
山岸委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>今、今野局長から説明いただきましたとおりです。それで、まず豊後高田市の方はお断りというお話の内容でございますので、今回、豊後高田市には行けないということになりました。それで、もう一つの臼杵市も今朝ほど電話させていただいて、担当者がいないので今のところ返事できないということで、明日でない臼杵市はわからないという現状でございます。</p> <p>そこで皆さんに協議していただきたいのは、もし明日臼杵市の方で受け入れがいいですという答えがあった場合、想定ですけれども、その時は 1 か所でもいいから私たち行きますということにするか、あるいは、こちらの事情、宮城県でも拡大が進んでいる状況の中で、今回は延期させてもらいたいという判断をするのか。その辺、皆さんからご意見を聞いて最終的な判断をしたいと思ひますので、まず皆さんの考えをお話をさせていただきと思ひます。</p> <p>まず、前原委員からどうぞ。お願ひします。</p>
前原委員	<p>ご苦勞様でございます。</p> <p>今、事務局からいろいろお話しいただきまして、大変心配でございます。</p>

	<p>宮城県の状況を考えた場合、美里町が昨日4名でした。ずっと1名とかゼロとかが続いていたのですが、このところまた心配になってきたのかなと思われま。状況としては、増える傾向に間違いはないと。ただ、コロナの重症化というのは少なくはなっているみたいですけども。我々の立場から言ったら、ちょっと状況としては無理なのかなと私は思います。</p> <p>ただ、あくまでも委員長と事務局がどういうふうに判断をするか、お任せをしたいと思います。よろしくお願いします。</p>
山岸委員長	<p>前原委員の意見は、明日、臼杵市の方から連絡入ってどうなるかは、あと委員長と事務局にお任せしたいということでよろしいですね。</p>
前原委員	<p>はい。</p>
山岸委員長	<p>わかりました。 藤田委員、いかがですか。</p>
藤田委員	<p>おはようございます。 藤田です。今、前原委員と同じような考えですけども、我が町で言えば産業振興課の中でクラスターが発生したというような大変なことだと推察されます。同時に県内でもかなり多くなってきたということから、今回の視察の目的は臼杵市も豊後高田市も同じような質問でやっていこうと決めただけですけども、1か所だけ返事をもらってそこに行こうかというものの一つなのですが、やはり今回こういう状況を見るとちょっと無理かなと私の個人的な意見ですけども判断しました。それでは次どこかに行くかとこれからやるにしても、もう10月の報告会にも間に合わなくなるということも考えますと今回は無理かなという判断をしておりますので、その辺はあと委員長、副委員長にお任せして決断をしていただきたいと思いますというふうに思っております。</p>
山岸委員長	<p>ありがとうございました。 前原委員と藤田委員は、だいたい同じ意見ということでよろしいですね。佐野副委員長。</p>
佐野副委員長	<p>ご苦労様でございます。 大分県の豊後高田市では、コロナウイルスの感染者が増えているという状況で、やはり視察は受け入れられないという状況だと思います。その中で臼杵市はまだ感染者は少ないようで、返事も来ていないですけども、豊後高田市の行政視察が受け入れ困難ということもありますので、聞くところによると当議員からもまた感染者が出たという状況ですので、今回の行政視察はちょっと無理じゃないかなと思っております。</p> <p>その中で今後のスケジュールとしては、議長が議会懇談会等の要請を行政区長へ15日に行う計画となっております。そして8月1日号の……（「あれにも入るのかな」の声あり）議会だよりに入ります。</p> <p>ですから、それはそれとして今回の調査の内容を研究した中で、質問を送っていますがその回答をいただけないものか、それとあとはオンラインでできないものか、その辺を検討した中でまとめるものはまとめた中で、状況が状況ですので、まとめるべきだと私は。ある程度の基礎を今勉強し</p>

	<p>ておりますので、その辺も含めて回答をいただき、まとめた中で現場には行けないですが、町の方に提案をしたらどうかと私は考えております。</p> <p>以上でございます。</p>
山岸委員長	<p>ただ今、3人から……（「休憩もらっていい」の声あり）</p> <p>休憩します。</p>
	<p>休憩 午前9時44分</p> <p>再開 午前9時46分</p>
山岸委員長	<p>再開をいたします。</p> <p>今、3人の委員からそれぞれ意見をいただきまして、最後の佐野副委員長からの意見としては、私たちが豊後高田市あるいは臼杵市に質問事項を渡してあるので、その文書での回答を得られる方法はないのかという意見とテレワークできないのかという意見もありましたけれども、まず最初の豊後高田市には行けないというのは確実、決定ですね。それで臼杵市に対しても3人それぞれ、今回は行くのは無理ではないかということ。</p> <p>それから本町においても議員1人の感染者が出たということも理由付けになるかと思えますけれども、そういう意見なので、私の考えとしては今の状況を見れば非常に無理な部分もありますので、今回は一旦中止で延期という考え方をするか。このことをまず皆さんに決めていただいで確定したいと思えます。</p> <p>臼杵市の方はまだ返事がなく、明日わかるわけですね。本日は今野局長が担当者いないのでわからないという説明をいただきました。明日わかると思うのですがけれども、明日電話が来るか、こちらからやるかにしても、我々常任委員会としては臼杵市の方も今回は本町の議員も1人感染者が出ましたということで、大変申し訳ないのですが延期ということでのこちらから返事をするような進め方をした方がいいのかどうか。皆さんから意見を聞きたいと思えます。</p> <p>では、休憩します。</p>
	<p>休憩 午前 9時48分</p> <p>再開 午前10時10分</p>
山岸委員長	<p>再開します。</p> <p>今回の総務、産業、建設常任委員会の所管事務調査に関しては、いろいろ皆さんに協議していただきました。まず、豊後高田市と臼杵市には質問事項が出ておりますので、その回答をまず得られるかどうかということと、同時にウェブ会議ができないかどうかというところの問い合わせをしていただく。もし、ウェブ会議ができるということであれば、私たちの行程表の中の時間帯でお願いできないかと。同時に相手方があるので時間調整は当然してもらわなければいけないと思えます。そういう内容で進めるということ決定してよろしいですね。</p> <p>（「はい」の声あり）</p> <p>事務局、そのような内容で進めますので。</p>
今野事務局長	<p>前提として、今回は中止として……。</p>

山岸委員長	<p>今回の総務、産業、建設常任委員会の所管事務調査に関しては、今日の第9回の委員会の協議の中で、相手方の豊後高田市等それぞれコロナの拡大が進んでいますので今回の所管事務調査は中止といたします。</p> <p>その代わりということではないのですが、豊後高田市と臼杵市に対してウェブ会議ができないかということをお話をしていただくということで進めるということをお話をしていただきました。以上でございます。</p> <p>休憩します。</p>
	<p>休憩 午前10時12分</p> <p>再開 午前10時22分</p>
山岸委員長	<p>再開します。</p> <p>それでは、常任委員会として今回は豊後高田市と臼杵市は中止し、ウェブ会議をするかどうかの問い合わせをします。同時にあらためてコロナの状況を鑑みながら、新たな先進地を探して進められるときは進めるとそういう内容にしておきます。よろしいですね。</p> <p>(「はい」の声あり)</p> <p>以上、常任委員会での決定といたします。ほかに皆さんから何かありますか。</p> <p>(「ありません」の声あり)</p> <p>なければ第9回の総務、産業、建設常任委員会を閉じたいと思います。副委員長、閉会の挨拶をお願いします。</p>
佐野副委員長	<p>大変ご苦勞様でございました。</p> <p>やっぱりコロナの第7波の影響で心配されていたことが現実となりまして大分県の行政視察は中止ということで非常に残念ではございますけれども、今後のウェブ会議、質問事項の内容を精査しながら、移住、定住のまとめをしたいと思っておりますので今後ともよろしく、大変ご苦勞様でした。</p>
	閉会

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和4年7月11日

総務、産業、建設常任委員会

委員長